



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部 NEWS

きんたろう倶楽部で実施した活動や講座などをお知らせします

2021年

12月号

12/10-1/9

手づくり郷土賞 令和2年度受賞発表会に参加しました



12月18日、令和2年度と3年度に受賞した「手づくり郷土賞」の合同記念発表会が、東京国際交流館で開催され、山本副理事長と事務局が参加しました。

当日は2年度受賞12団体、3年度受賞12団体が参加し、当会のような里山整備を実施している団体や、歴史・文化の新しい発見や保存、資源再生、街並み創生など、特徴のある地域づくり活動が紹介され、活動のヒントも頂きました。この発表会の動画は上のQRコードから見ることができます。ぜひご参照ください。



月いちウォーク

月いちウォークは、第44回は12月11日に実施し220名が参加、第45回は1月8日に実施し153名が参加されています。両日とも好天に恵まれ、落葉を踏みしめながらフットパス遊歩道を歩き、樹々の花芽や雪上の動物の足跡などを探しました。



12月11日、塚山古墳前でくれはNaviの説明を聞く



1月8日、新湊大橋眺望の丘付近を歩く

ナチュラルリースづくり



作・提供しました。

森の中はクズやフジ、どんぐりなどの自然素材の宝庫です。きんたろう倶楽部では素材を使ったナチュラルリース教室を開催していましたが、今年は感染症拡大予防のため、規模を小さくしてリースづくりをおこない、約50セット分を製

富山県立大学の学生卒業論文に協力

富山県立大学情報システム工学科より卒業論文の協力依頼があり、12月13日、わくわくの森において、「頭部運動解析による評価を用いたVR環境教育の検討」をおこなう模擬解説をおこないました。野外などでの講師の説明を、聞く人の頭の傾きや頷きを解析し、理解度を



判定することができるか検証するものです。センサーの精度によりますが、数値化できれば以降も参照できる可能性もあると考えます。

ハーブ坂整備と冬支度

12月13日、今年度最後のハーブ坂整備として、園地の冬支度をおこないました。宿根草は葉切りし、レモングラスは根を掘り上げて保管し、つる性のものは竹垣で飾り吊りをしています。冬にしっかり根を育てて、春の芽吹きを待ちます。



その他の活動

- 12月15日 さとやま木道廃材排出
- 12月21日 北日本新聞取材
- 12月24日 北代縄文館ヒアリング
- 1月5日 フットパス下見と整備

富山市12月議会において、市営くれは山荘の指定管理者として、NPO法人きんたろう倶楽部が受託することが承認されました。